

2015年3月期 期末
決算説明会

2015年05月21日

三櫻工業株式会社

(証券コード：6584 東証一部)

■ **2015年3月期 期末決算概要**

■ **2016年3月期業績予想**

■ **今期の取り組み**

■ 2015年3月期 期末決算概要

■ 2016年3月期業績予想

■ 今期の取り組み

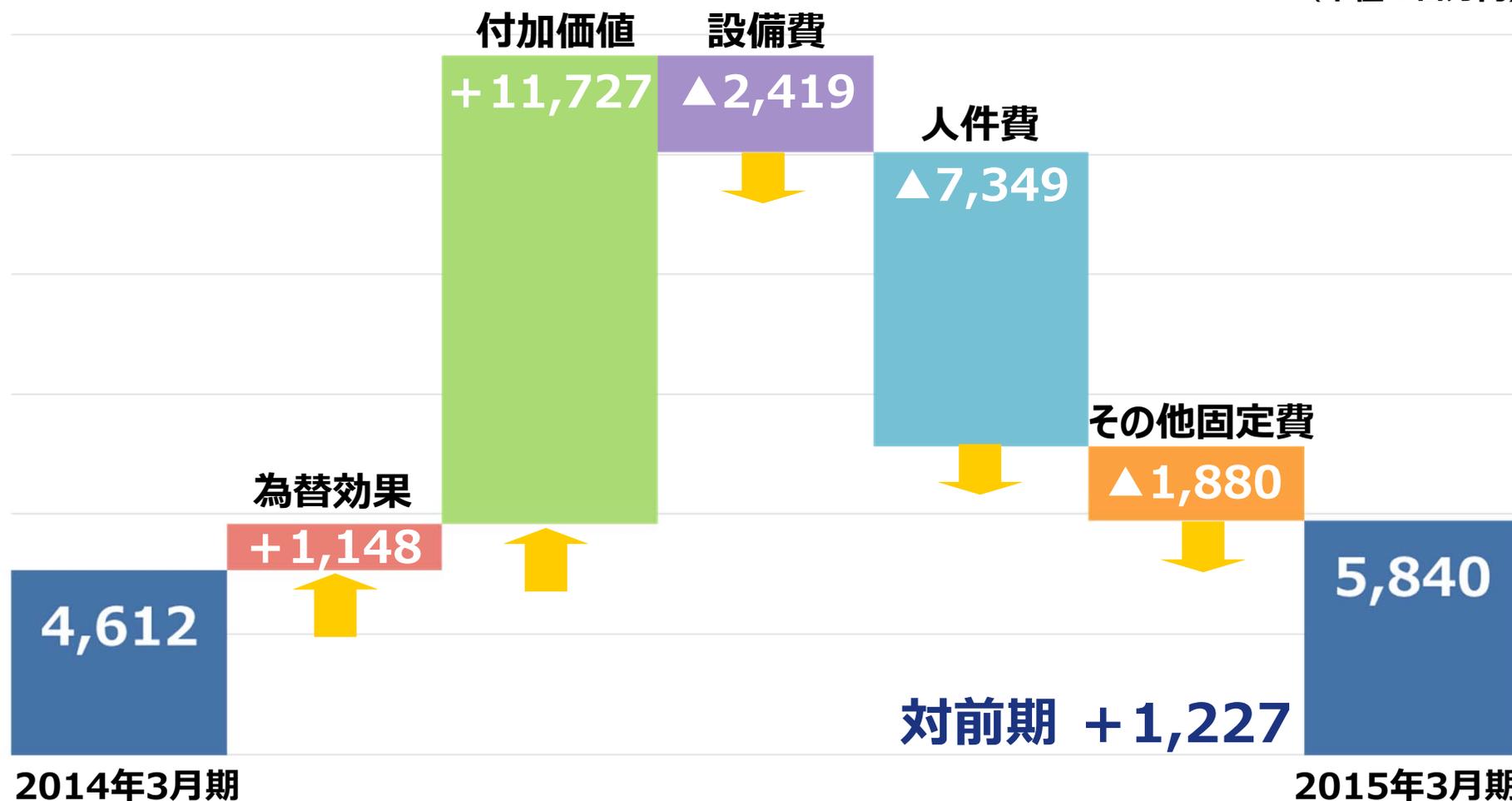
2015年3月期 連結損益状況：対前期



連結	2014年3月期 実績		2015年 3月期 予想	2015年3月期 実績					
	金額 (百万円)	売上高比 (%)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	売上高比 (%)	対前期		対予想	
						増減額 (百万円)	増減率 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	104,786	100.0	120,000	130,627	100.0	+25,841	+24.7	+10,627	+8.9
営業利益	4,612	4.4	5,800	5,840	4.5	+1,227	+26.6	+40	+0.7
経常利益	4,774	4.6	5,300	5,123	3.9	+349	+7.3	▲177	▲3.3
当期純利益	2,188	2.1	2,500	1,577	1.2	▲611	▲27.9	▲923	▲36.9

● 営業利益要因別増減分析：対前期

(単位：百万円)



2015年3月期 決算のトピックス



連結	2014年 3月期 実績	2015年 3月期 予想	2015年3月期 実績			主な増減要因 (金額は百万円)		
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	対前期			対予想	
				増減額 (百万円)	増減率 (%)			増減率 (%)
営業利益	4,612	5,800	5,840	+1,227	+26.6	+0.7		
営業外 収支	営業外 収益	730	-	351	▲379	-	-	①前期は為替差益を計上：▲309 ②配当金受取の減少：▲109
	営業外 費用	568	-	1,068	+500	-	-	①当期は新興国通貨安により為替差損： ▲201 ②支払利息増加：▲157
経常利益	4,774	5,300	5,123	+349	+7.3	▲3.3		
特別利益	7	-	36	+29	-	-		
特別損失	236	-	250	+14	-	-	当期特別損失の内訳： ・固定資産除却損：153 ・減損損失：38 ・関係会社整理損失引当金繰入額：52	
連結税引前利益	4,546	-	4,909	+363	+8.0	-		
法人税等	1,975	-	2,987	+1,013	-	-	税率変更による繰延税金資産の取崩し： ▲436	
少数株主持分	384	-	345	▲39	-	-		
当期純利益	2,188	2,500	1,577	▲611	▲27.9	▲36.9		

2015年3月期 連結財務状況：対前期末



連結	2014年3月期末		2015年3月期末				
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前期末 増減額 (百万円)	主な増減要因 (金額は百万円)	
資産合計	流動資産	48,290	49.6	55,065	50.6	+6,775	総資産：+11,342増加 ①為替レート変動による総資産増加額：+3,759 ②営業規模の拡大に伴う増加 売上債権の増加：+1,443 棚卸資産の増加：+348 ③現金及び預金の増加 +3,176 ④設備投資等による有形固定資産の増加：+2,124 ⑤評価額上昇及び取得による投資有価証券の増加： +2,278
	固定資産	49,113	50.4	53,680	49.4	+4,567	
	資産合計	97,403	100.0	108,745	100.0	+11,342	
負債合計	流動負債	33,646	34.5	34,392	31.6	+745	負債総額：+7,735増加 ①為替レート変動による負債増加額：+2,604 ②借入金の増加：+2,898 ③営業規模の拡大に伴う仕入債務の増加：+833
	固定負債	24,006	24.6	30,996	28.5	+6,990	
	負債合計	57,652	59.2	65,388	60.1	+7,735	
純資産合計	39,751	40.8	43,357	39.9	+3,607	利益剰余金：+664 有価証券時価評価差額：+1,162 為替換算調整勘定：+743 退職給付に係る調整額：+715 少数株主持分：+322	
負債純資産合計	97,403	100.0	108,745	100.0	+11,342		

2015年3月期 連結キャッシュ・フローの状況



● 2015年3月期 連結キャッシュフローの状況

(単位：百万円)



現金及び現金同等物
2014年3月期末残高

現金及び現金同等物
2015年3月期末残高

* 現金及び現金同等物に係わる換算差額 (55百万円) は財務活動に含まれております。

対前期 +3,351

● 設備投資 (連結) の状況

(単位：百万円)

	2014年3月期 実績	2015年3月期		2016年3月期 計画
		実績	対前期	
設備投資額	7,569	8,038	+469	9,000
減価償却費	4,820	5,809	+989	6,289

2015年3月期 地域別状況



(単位：百万円)

	売上高			営業利益		
	2014年3月期 実績	2015年3月期 実績	対前期 増減	2014年3月期 実績	2015年3月期 実績	対前期 増減
日本	58,115	54,959	▲3,156	3,369	2,171	▲1,198
米州	34,742	42,155	+7,413	706	1,862	+1,156
欧州	6,080	24,446	+18,366	235	606	+371
中国	10,888	12,701	+1,813	▲381	75	+456
アジア	14,129	16,083	+1,954	1,157	1,426	+269
調整	▲19,168	▲19,717	▲549	▲474	▲299	+173
合計	104,786	130,627	+25,841	4,612	5,840	+1,227

● 2015年 3月期 の地域別業績のトピックス

- 日本 : 国内自動車販売台数の減少等により減収・減益。
- 米州 : 顧客の生産増及び為替影響により増収・増益。
- 欧州 : 昨年末に子会社化したガイガー オートモーティブ社を連結対象とした影響等により増収・増益。
- 中国 : 新工場の本格稼働が寄与したこと等により増収・増益。
- アジア : インド及びインドネシアにおける新規受注製品の立ち上げ等により増収・増益。

■ 2015年3月期 期末決算概要

■ **2016年3月期業績予想**

■ 今期の取り組み

2016年3月期 通期業績予想：対前期



連結	2015年3月期実績		2016年3月期業績予想	
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	対前期	
			増減額(百万円)	増減率
売上高	130,627	133,000	+2,373	+1.8%
営業利益 【営業利益率】	5,840 4.5%	6,100 4.6%	+260	+4.5%
経常利益 【経常利益率】	5,123 3.9%	5,500 4.1%	+377	+7.4%
当期純利益 【当期純利益率】	1,577 1.2%	2,500 1.9%	+923	+58.6%
一株あたり純利益 (円)	43.32	68.69	+25.37	
配当 (円)	23.0	24.0	+1.0	

為替レート	2015年3月期実績		2016年3月期予想	
	期末レート (円)	想定レート (円)	対前期	
			増減額 (円)	増減率
米ドル	120.55	115.0	▲5.6	▲4.6%
ユーロ	146.54	133.0	▲13.5	▲9.2%

● 売上高の変動要因

- + : 米州、アジアの売上増
- ▲ : 日本、欧州の売上減

● 営業利益の変動要因

- + : 米州の売上増、中国の新工場立上げ効果の刈り取り
- ▲ : 日本の売上減

■ 2015年3月期 期末決算概要

■ 2016年3月期業績予想

■ **今期の取り組み**

DI エンジンの増加

DI = ダイレクトインジェクション (Direct Injection)

1. 出力向上と低燃費

高圧縮比の実現による全回転域でのトルク向上を実現

2. 排気ガス低減

エンジン始動後（冷間時）の燃料気化に優れ、
排ガス低減が可能

3. エンジンのダウンサイジング

排気量を小型化した直噴エンジンにターボチャージャーを
組合せ、動力性能の確保と燃費向上を実現

◆直噴フューエルインジェクション
レールの需要拡大

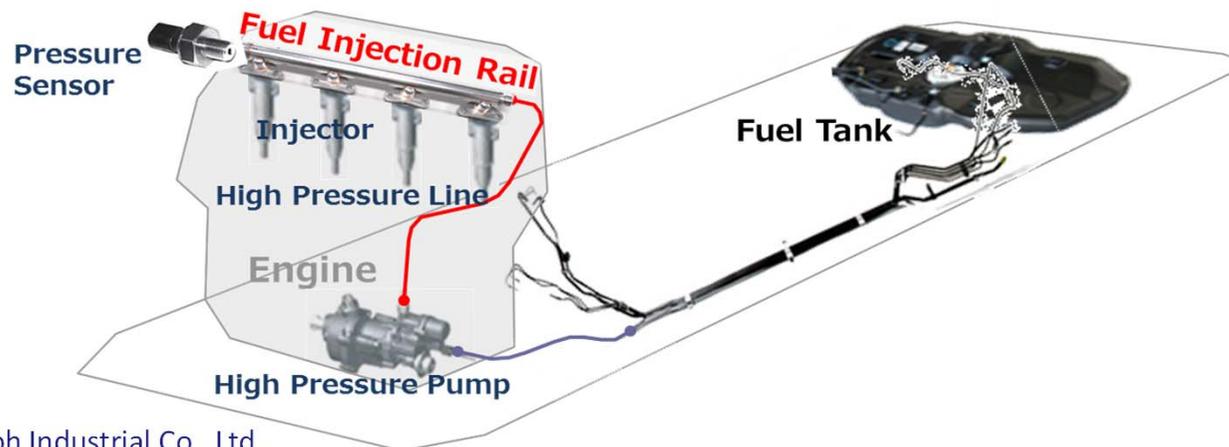
◆戦略製品としてグローバルで拡販



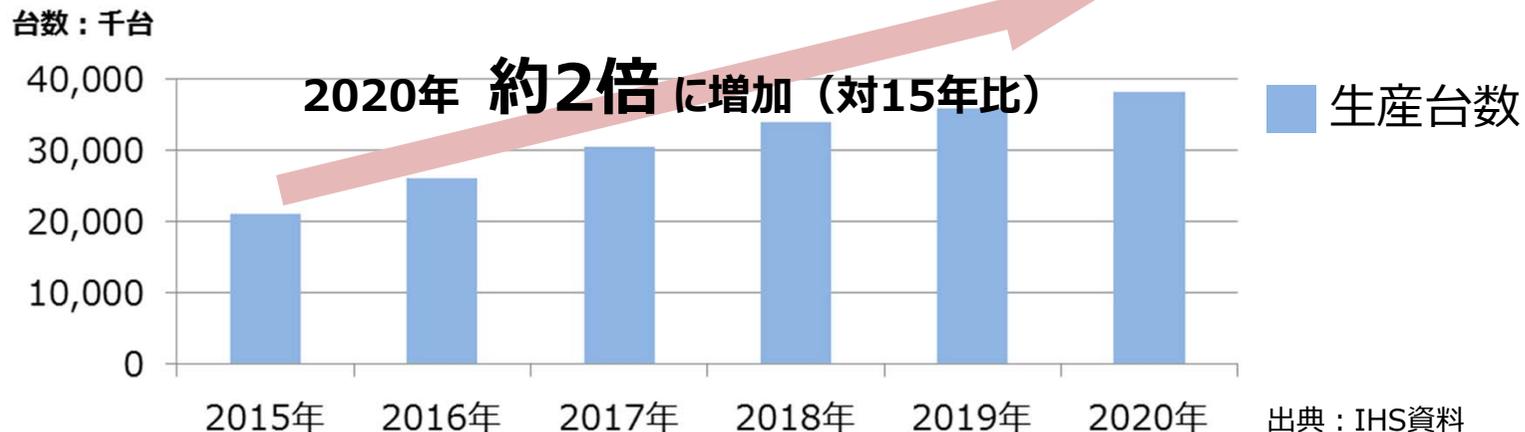
【技術難易度】

- ・高圧耐久性
- ・高圧シール性
- ・高い寸法精度

● DI エンジン周辺図

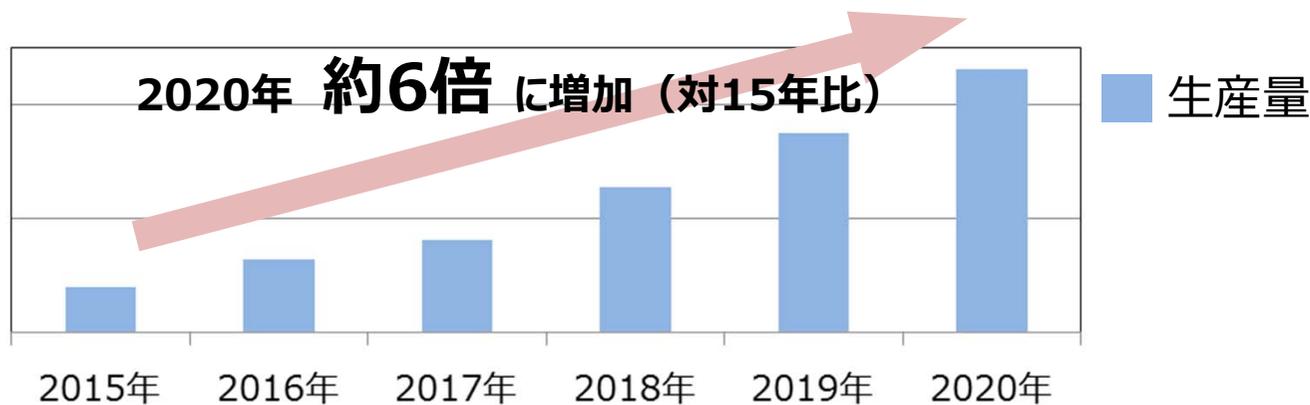


● DI エンジン 生産台数 (予測)



今後成長が期待できる直噴フューエルインジェクションレールを戦略商品と位置付け、リソースを集中

● 三桜 直噴フューエルインジェクションレール 生産量



日系・欧米系自動車メーカーへの拡販

三桜工業



三桜 (東莞) 汽車部件有限公司

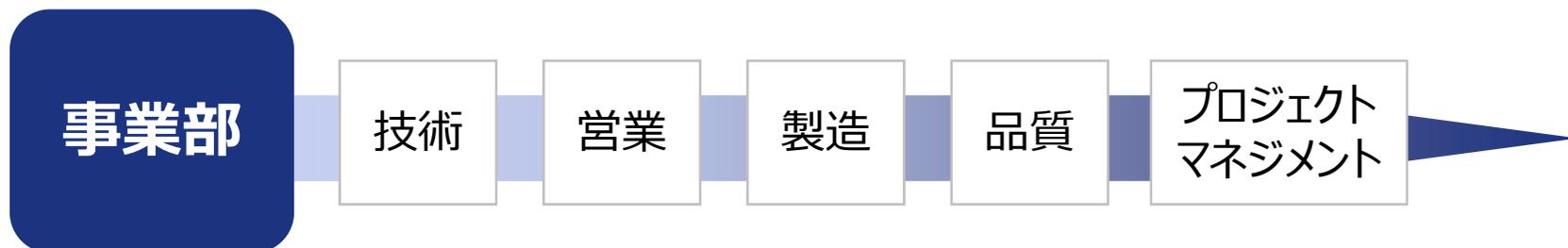


Sanoh Industrial de Mexico Aguascalientes



海外拠点ネットワーク活用による直噴フューエルインジェクションレールのグローバルでの拡販

中国・メキシコ	現在量産中
日本	2016年より量産開始



DI システム事業部

PI システム事業部

安全環境製品

・
・
・

- ◆お客様ニーズへの迅速な対応
- ◆技術開発・市場投入のスピードアップ
- ◆部品のシステム化・モジュール化への対応

戦略事業の事業部制移行を推進

■ ご参考

本社

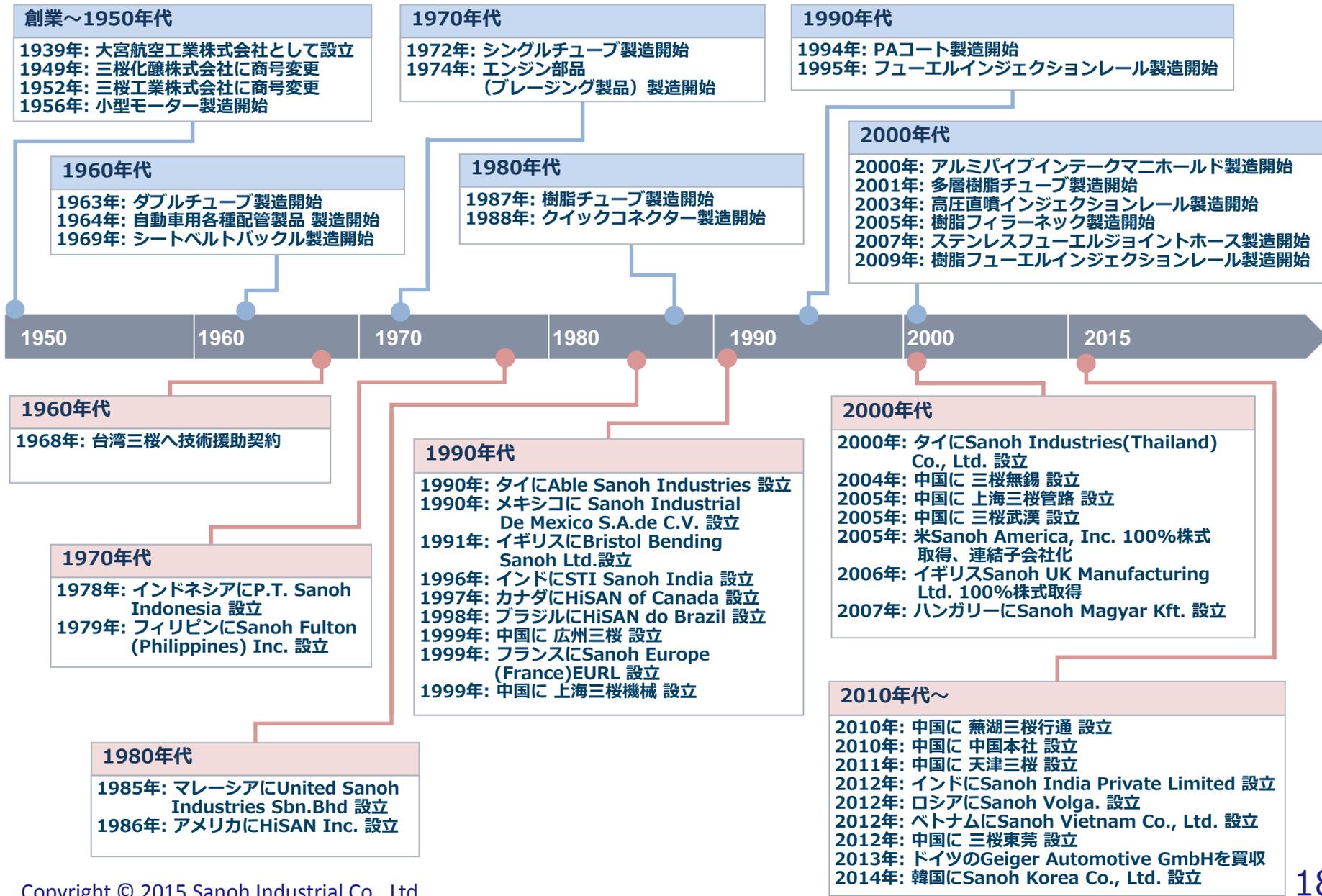


古河オフィス

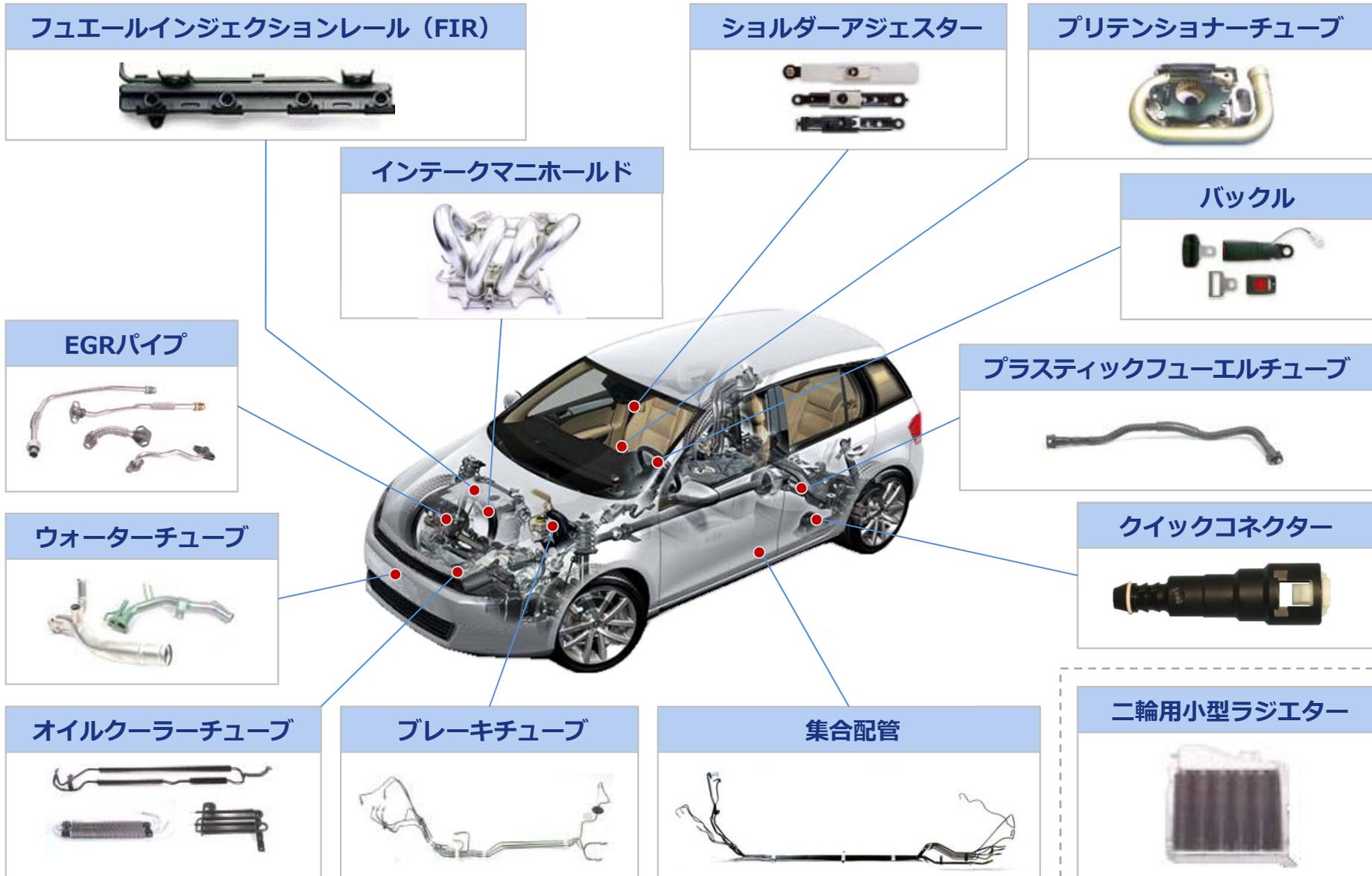


- 商号 三櫻工業株式会社
- 代表者 代表取締役会長 竹田 陽三
代表取締役社長 篠原 利幸
- 本店所在地 東京都渋谷区恵比寿1-23-23
- 設立 1939(昭和14年)3月24日
- 資本金 34億8,110万円
- 従業員数 7,808名(単体 1,168 名)
※2015年3月31日現在
- 事業内容 自動車部品、電気部品の製造・販売
- 拠点数 23カ国 80拠点
- 上場 東京証券取引所市場第一部 (証券コード 6584)

【ご参考】沿革



【ご参考】主要製品





北南米 (21拠点)	ヨーロッパ (14拠点)	アジア (45拠点)	
・ アメリカ (8)	・ 英国 (3)	・ 日本 (15)	・ インドネシア (1)
・ カナダ (2)	・ フランス (1)	・ タイ (3)	・ フィリピン (1)
・ メキシコ (7)	・ ハンガリー (1)	・ マレーシア (1)	・ 中国 (10)
・ ブラジル (3)	・ トルコ (1)	・ 台湾 (1)	・ ベトナム (3)
・ アルゼンチン (1)	・ ロシア (3)	・ インド (7)	・ 韓国 (1)
	・ ドイツ (4)	・ パキスタン (2)	
	・ スペイン (1)		

このプレゼンテーションで述べられている三桜工業株式会社の業績予想、計画、事業展開等に関しましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものです。

マクロ経済や当社の関連する業界の動向、新たな技術の進展等によっては、大きく変化する可能性があります。

従いまして、実際の業績等が本プレゼンテーションと異なるリスクや不確実性がありますことをご了承下さい。また、大きな変更がある場合は、その都度発表していく所存です。